

2026年8月16日(日)

聖霊降臨節第13主日

日本基督教団 大宮教会
大宮教会ビジョン
「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
(マタイによる福音書 28 : 19~20)

朝第1礼拝 9:00~10:00

朝第2礼拝 10:30~11:45

＜神の招き＞

前 奏

招きの詞 エフェソの信徒への手紙 2:17~18

交読詩編 8:1~10

讃美歌 14

＜神の言葉＞

聖 書 レビ記 16:11~19

(旧約 聖書協会共同訳 175 頁)

ヘブライ人への手紙 9:1~14

(新約 聖書協会共同訳 401 頁)

祈 祷

讃美歌 51

説 教 「永遠の贖い」 熊江秀一牧師

祈 祷

黙 想

讃美歌 436

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告②

頌 栄 28

派遣と祝福

後 奏

宣教報告①

夕 礼 拝 18:00~19:00

＜神の招き＞

前 奏 主は我、牧者 パッヘルベル

招きの詞 エフェソの信徒への手紙 2:17~18

交読詩編 8:1~10

讃美歌 61

＜神の言葉＞

聖 書 ダニエル書 7:13~14

(旧約 聖書協会共同訳 1373 頁)

ルカによる福音書 9:18~27

(新約 聖書協会共同訳 120 頁)

祈 祷

讃美歌 182

説 教 「神からの救い主」

佐藤潤伝道師

祈 祷

黙 想

讃美歌 411

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告

頌 栄 25

派遣と祝福

後 奏

神のなさることはいつもよい パッヘルベル

今週の御言葉

しかしキリストは、すでに実現している恵みの大祭司として来られました。人の手で造られたのではない、すなわち、この世のものではない、もっと大きく、もっと完全な幕屋を通り、雄山羊や若い雄牛の血によってではなく、ご自身の血によってただ一度聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられたのです。

(ヘブライ人への手紙 9:11~12)

次週の礼拝(8月23日)

① 9:00、② 10:30

説教「互いに従う」

佐藤潤伝道師

創世記 2:15~25、

エフェソの信徒への手紙 5:21~33

交読詩編 40:1~12

讃美歌 165、447、481、25

夕 18:00

説教「隠されていた栄光」

佐藤潤伝道師

イザヤ書 42:1~4、

ルカによる福音書 9:28~36

交読詩編 40:1~12

讃美歌 225、430、454、25

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 熊本地震と東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. 長老による祈祷会奉仕の為に
4. キリストの平和の為に
5. 日本基督教団の宣教の為に
6. イスラエルとパレスチナ、イラン、世界の平和の為に
7. 病気の兄姉の為に

＊関東教区お祈りカレンダー 群馬町教会 宇都宮教会 四條町教会

◇先週の説教より「新しい契約」 ヘブライ人への手紙8章7～13節、エレミヤ書31章31～34節

熊江秀一牧師

「新しい契約」が与えられた。最初の契約は、十戒（律法）に基づく恵みの契約であった。それなのになぜ新しい契約が必要なのか。それはイスラエルの民が「契約を守らなかった」欠けゆえであった。

新しい契約を預言したのはエレミヤであった。彼はイスラエル分裂時代の南ユダの預言者であった。すでに北イスラエルは滅び、南ユダも滅亡の危機にあった。それでも彼が召命を受けた頃、ヨシヤ王による宗教改革が行われていた。しかし王の死後、それは頓挫した。再び大国の力に振り回され、偶像礼拝に陥った。エレミヤはそこ中、神の言葉を語り続けた。しかし人々は彼の言葉を聞かなかった。国は滅び、エルサレムは廃墟となった。エレミヤほどイスラエルの罪の現実を、痛みと共に実感した預言者はいない。

しかしそんなエレミヤに神は御言葉を与えた。それが「新しい契約」であった。

ここには驚くべき3つの契約内容がある。1つは律法の教えが民の心に直接書き記されることである。2つは「主を知れ」と教えなくても、すべての人が神を知るようになることである。3つは罪の赦し。新しい契約は私たちの罪の赦しを保証する。神はこの新しい契約をだれと結ぶのか。新しいイスラエルの教会か。しかし現実には教会の民もこの契約から遠い。

むしろ神は、この契約をキリストとの間に結ばれた。人となられた神の御子が、私たちの代表として、新しい契約を結んで下さった。それによって教会に連なる者がこの契約の恵みにあずかせていただける。「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である」。主の十字架による肉と血によって、私たちは新しい契約に招かれ、教会はこの契約に生きる。新しい契約に生きる群れとしてキリストの平和に生きよう。

＊礼拝中、起立がご無理な方は、着席のままどうぞ。＊は祈祷当番の方。＊①は朝第1礼拝、②は朝第2礼拝、夕は夕礼拝。